

郷土の文化

羽島市文化協会
会 報

No.51

2025年発行

発行 羽島市文化協会 〒501-6292 羽島市竹鼻町55 羽島市役所 生涯学習課内 TEL 058-393-4672・FAX 058-394-0025



令和7年度・第34回

羽島市文化協会

定期総会を開催

森正智氏が会長に就任！

5月24日(土)不二羽島文化センター1401
大会議室において、羽島市文化協会定期総
会が開催されました。
昨年度の事業や決算等の報告に加え、会
則の改定・役員・今年度の事業計画や予算
についての議案は、原案どおり承認されま
した。



総会で挨拶する後藤前会長

平成25年度より12年間会長を務
めた後藤博美氏が退任し、森正智
氏が会長に就任いたしました。
また、表彰では永年にわたり協
会にご尽力された、野々村十九一
氏への功労賞の紹介がありました。
会の終盤には、各団体の代表者か
らの活動紹介や近況報告の時間を
設け、会員同士の交流を図ること
ができました。

功 労 賞

理事14年
(故) 野々村 十九一 氏

羽島の文化の伝承を願って

羽島市文化協会 会長

森 正 智



この度、12年の長きにわたって会長
として活躍されてきました後藤博美氏
が退任され、後任会長をお受けするこ
とになりました。

後藤会長のお力で、文化協会の活動
が大変活発になり、運営体制の見直し
もあり組織としても非常に強固なもの
になりました。現在文化協会は、19団
体、会員数は約750名の組織です。
今年度からは、体制の見直しを含め、
文化の継承者を育てるべく、さらなる
改革を進めます。

文化に対して未熟者の私に託された
重責をただだけ果たせるのかは定かで
はありませんが、皆様のご支援をいた
だきまして任務に努めてまいりますの
で、よろしくご指導ご鞭撻のほどお願
いいたします。

◆舞台芸術部門

smash・dance



音を楽しんで踊る！身体を動かす。心の中にある想いや言葉をダンスで表現!!ダンスを通して心身の健全育成・情操教育の大切さを伝えます。羽島市内

外で開催される様々なイベントや行事に多数出演し、活動を広めています。去る8月16日(土)にコスモパーク羽島で開催された「ぎふ羽島夏フェス」にも出演し、子どもたちの楽しいダンスパフォーマンスで会場を盛り上げました。年齢・性別は関係ありません。さあ、一緒にダンスをしましょう！随時、体験レッスン受付中！



行事予定

第38回岐阜市民芸術祭 G・I・F・U
ダンスフェスティバル2025
令和7年12月21日(日)
ぎふしんフォーラム大ホール

連絡先 坂田 祥子

☎090-1781-1877

劇団まさき



公演の様子



地域の民話や題材をテーマに演劇舞台を作成し、定期的に公演を開催していましたが、コロナ禍以降は、活動休止が続いています。役者と裏方の両方が人手不足ですが、残ったメンバーで活動再開及び公演開催に向けて動き始めています。

いる状況です。ご協力いただける方(役者・裏方)を募集しております！

未経験者大歓迎！ご希望があれば一からご指導いたします。

ぜひご連絡ください。

連絡先 豊島 秀龍

☎090-3951-7777



ユリダンスセンター



「ダンスも英語も楽しく学ぼう！」を合言葉に羽島市内にてダンススクールと英語教室を実施中。

2歳から高校生までが毎日レッスンに励み、今年も「竹鼻まつり」「ポップスフェスタIN

羽島」「羽島市レクフェス」「岐阜羽島駅前フェス」など多数出演！

昨年は、英検も受験し見事全員合格しました！



竹鼻まつり



羽島市レクフェス

只今、メンバー大募集中！ダンスや英語が好きなキッズ集まれ！！

連絡先 山本 有里子

☐yuridance0305@gmail.com

(メールまたはインスタDMにて)



@YURIDANCECENTER

◆洋・邦楽部門

羽島市音楽芸術協会



私たちは演奏活動を通じて音楽の魅力を届け、地域の皆さまにクラシックを身近に感じていただけるよう毎年コンサートを開催しています。

今年1月18日のニューイヤークンサートでは、ジュニアの歌声や声楽独唱に続き、30年ぶりに再会した三

人娘をテーマにしたオペレッタを上演。プロのテノール歌手・安賜勲先生を迎え、ヨハン・シュトラウス「こうもり」で締めくくり、客席と一体となった楽しい舞台となりました。今後も地元羽島でクラシックをお届けできれば幸いです。



行事予定

第38回羽島市音楽芸術協会定期演奏会
令和8年2月8日(日) 午後2時開演
不二羽島文化センターみのぎくホール

連絡先 笠原 憲子

☎090-7918-4727

羽島子ども太鼓クラブ

「皆で楽しく」をモットーに親子で活動しており、日々練習を重ね子どもたちの成長を感じています。近隣の子どもも太鼓グループが集結し、毎年ぎふ「太鼓」ふるさとまつりを開催して



います。今年も不二羽島文化センターで開催予定です。ぜひご来場ください。メンバー募集中！見学・体験常時OK！一緒に諦めない強い精神を育みましょう！

行事予定

ぎふ「太鼓」ふるさとまつり

令和7年12月14日(日)

不二羽島文化センターみのぎくホール

練習日 毎週金曜日19時～21時
場所 竹鼻南コミセン、下中・はしまコミセン

連絡先 田路 京子

090-4441-0357

美濃の国羽島太鼓打ち手の会



平成5年9月に羽島市の公募によるメンバーにより結成。以来、自主公演や地域イベントへの参加など、精力的に活動を続けてきました。毎年夏に開催している体験型和太鼓イベント「夏打DON!!」では、来場者による大太鼓体験を実施。毎年3月には、恒例の自主公演『羽島太鼓LIVE』を開催し、和太鼓の演奏を披露しています。

また、月に1回、小学4年生～中学3年生を対象とした和太鼓ワークショップを開催するなど、和太鼓の普及と後継者の育成活動に力を注いでいます。



羽島太鼓LIVE

入会 高校生以上(中学生は条件付き)

練習場所 不二羽島文化センターハーサル室

連絡先 久野 修平

080-3070-1722

羽島市邦楽連盟

邦楽の普及と会員相互の親睦を図ることを目的に、毎年「邦楽の祭典」を開催しております。昨年度は、連盟設立45周年ということで記念総会を4月に開催。「第20回邦楽の祭典」は、特別ゲストの「旭雅楽会」をお招きし素晴らしい一年になりました。

今年も、11月23日(日)に不二羽島文化センターにて、「第21回邦楽の祭典」を開催することができました。

今後も、邦楽の継承に力を注ぎます。若年層の方の入会もお待ちしております！



客席と舞台が一体となった邦楽の祭典



連絡先 田路 京子

090-4441-0357

羽島市音楽連盟



美濃竹鼻ふじまつりでの演奏の様子

コーラス・ウクレレ・ギターなどのアンサンブルやフラダンスを楽しみながら、羽島市の音楽文化の普及と向上を目標に日々活動しています。

4月には、竹鼻別院での「美濃竹鼻ふじまつり」に多数の会員(個人や団体)が出演しました。その他にも、不二羽島文化センターのランチタイムコンサートやウクレレサマーピクニック等に出演しています。

主催イベントとしては、「オータムコンサート」を11月16日(日)に開催し、会員間の交流を図りました。

今後、様々なイベントを予定しておりますので、皆様の参加をお待ちしております。



竹鼻川町ふれあいサロンの様子

連絡先 岡田 茂

090-9122-8803

羽島市詩吟協会



一吟会

当初は、羽島市邦楽連盟に所属していましたが、詩吟会員の増加により独立し、羽島詩吟協会が誕生いたしました。令和元年までは、市が主催する「羽島市民音楽祭」に出演・協力を行って

いました。

最盛期は、計15の流派がありましたが、会員数の減少で現在は5流派となりました。そのような状況でも、年1回の「一吟会」開催に向けて、日々活動しております。今年も10月18日(土)に正木町須賀公民館にて、「一吟会」を開催いたしました。

一人でもできる一生の趣味として、楽しめるのが詩吟です！

ご興味のあ

る方は「一吟会」にぜひお越しください。

連絡先 浅井 廣安

☎090-9265-6931



◆文化財部門

羽島市日本伝統芸能継承者育成の会



私たちは、世界に誇れる数々の日本の伝統芸能の

存続を願って、地域の伝統芸能継承に尽力されておられる方々と力を合わせて、羽島の地に引き継がれている伝統芸能を紹介し、継承者育成活動を行っています。



皆様のご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。(写真はワークショップの様子です)

連絡先 後藤 隆博

☎090-7040-0510

竹鼻別院の藤を守る会



今から三十年ほど前には枯れる寸前まで衰弱し、今の様な花が咲きませんでした。が、会員の懸命な努力により復活を遂げ、現在に至っています。

私たちと一緒に竹鼻別院のフジを守って下さる方を募集中！お気軽にお問い合わせください。



連絡先 平古 直樹

☎090-3938-6306

平方勢獅子保存会



平方勢獅子は、県の重要無形民俗文化財に指定されています。毎年10月の第2日曜日に福寿町平方の八幡神社の境内にて、午後1時30分から午後4時まで計7つの奉納の舞を行っています。今年も10月12日に奉納いたしました。

一緒に活動していただける方を募集しています！ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。



五人持ち



連絡先 高橋 英樹

☎058-398-1463

竹鼻祭山車保存会



曳き揃え（松山大浦線にて）

竹鼻まつりの山車は全部で13両ありますが、その多くは江戸時代の後期より建造され始めました。明治時代の濃尾地震によって半数近くが焼失しましたが、再建され今日に至っています。

毎年5月3日の八剣神社の例大祭では、全両のうち半数が町内一円を曳行し、残りは町内各所において展示されます。この動く

県の重要有形民俗文化財を、ぜひご覧ください。

また、普段は

青山スクエア隣の山車会館にて常設展示しております。



山車会館

連絡先 小森 博昭

☎ 090-13458-7162

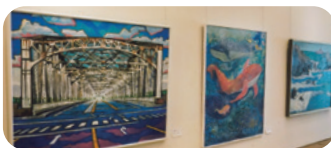
美術工芸部門

羽島市美術協会

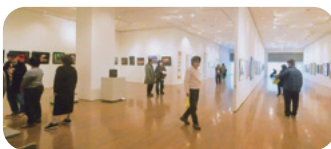


研修旅行

本協会の活動の柱である「美術協会展」を2月に開催しました。全5部門の作品を一堂に展示し、会員と来場者の良き交流の場となりました。5月の研修旅行では、京都嵐山にある福田美術館にて「京都の巨匠 木島櫻谷」の作品を鑑賞し、渡月橋周辺を散策しながら、会員相互の親睦を深めました。



洋画部展



美術協会展

7月には、洋画部会員による「洋画部展」を開催しました。会場は多くの人で賑わい、個性豊かな作品の数々を楽

しみました。

文化センターでの協会展や市役所展示スペースでの会員作品の展示が、文化交流の場として市民の皆様に関心を持っていただければと思っています。

行事予定

第47回羽島市美術協会展

令和8年2月19日(木)～2月22日(日)
不二羽島文化センター展示室(円空)

連絡先 小畑 恭子

☎ 090-18545-3588

羽島市視聴覚クラブ



富士山研修旅行

当クラブは結成して30年が過ぎ、メンバーの高齢化とともに会員も減少傾向にありますが、日々切磋琢磨しながら活動しています。今年の6月には「エイヤー!!エイヤー!!」の掛け声で始まる、八剣神社での「御神木奉迎送」の撮影依頼を受け、撮影を行いました。様々な行事やイベントの様子を撮影・保存し、次世代に継承することは当クラブの誇りです。



今後、市内外を問わず多くの行事やイベントの撮影を行っていきたいと思います。皆様からの撮影依頼をお待ちしております。

また、共に撮影や編集を行っていた方々を募集しております。お気軽にお問い合わせください。

連絡先 田中 正彦

☎ 058-1391-7471

文芸文学部門

羽島市文芸協会



竹鼻別院 研修会

短歌と俳句の5グループで構成し、それぞれ月1回の勉強会を持ち研鑽に励んでいます。ふじまつり・羽島美濃・菊展に協力、そしてコスモパーク羽島に設置されている投句箱の選および展示の入れ替えを四季ごとに行っています。



コスモパーク羽島 投句箱

また、昨年度の研修会では「宝暦治水」270年にあたり水との戦いであった当時を偲び別院にて講演と勉強会を行いました。今年度は、聖徳太子が創設したといわれる羽島最古の寺「西方寺」を予定しております。

連絡先 石原 敏子

☎ 058-1398-6522

羽島水音吟社



翁忌（願照寺にて）

下中町石田願照寺の境内には、松尾芭蕉の句碑や美濃派獅子門再和派道統の句碑・「下中島水音分社」歴代社長句の句碑が立ち並ぶ筆塚があります。（羽島市指定史跡）

私たち会員は、毎年芭蕉翁の忌日に、この筆塚の前で、読経・焼香・会員の手向け句披露等を行い、筆塚を供養するとともに芭蕉翁の遺徳を偲んでおります。今年も11月12日（水）に願照寺にて開催いたしました。

コロナ禍までは、会員が連句一巻を巻き上げ「翁忌・正式俳諧興行」を執り行っていました。時代の流れ、会員の高齢化等に伴い、現在こちらの活動は休止いたしております。

連句にご興味・ご関心をお持ちの方は、ご一緒にいかがでしょうか。羽島の俳諧の伝承と発展に、ぜひお力を貸してください。

連絡先 松永 祥男

☎058-398-8375

生活文化部門

羽島市茶道連盟



茶道講座

伝統文化である「茶道」に心をもち親しんでいただけるよう、様々な場所で活動しています。次世代への継承として「子ども茶道教室」、初心者・経験者向けの「茶道講座」、留学生を対象とした国際交流協会主催の「茶道体験」、地域の夏祭り等に参加協力しています。

恒例の美濃竹鼻ふじまつり呈茶席は、市内の方以外にも市外や海外の方にも楽しんでいただきました。また、体験コーナーにおいては、年齢を問わず多くの方に参加いただき、大変好評で順待ちができるほどでした。

11月30日

（日）には、第

46回羽島市

民茶会を開

催し、趣向

をこらした

茶席にて、

大勢の方々

に至福の一

服を楽しんで

いただきました。



羽島市華道連盟

私たちが生けるお花は、古典花から現代花まで幅広くあります。これは、家屋の床の間に飾るものとして発展してきたものが、建築様式の変化に伴い花の型も変化し、進化しているためです。

各流派で生ける花の型は様々でも、伝統を守り、将来に残そうとする気持ちは皆同じで、日々精進しており、その成果を披露すべく毎年華展を開催しています。

今年度は、4月27日（日）に不二羽島文化センターにて開催し、多くの来場者や同好の方々に鑑賞いただきました。これを機に、いけ花にご興味を持たれました方は、お近くの本連盟会員にお声がけください。



華展風景

連絡先

橋本 圭史

☎080-6967-6418

ぎふ羽島駅前フェス2025 に協力

11月8日・9日に開催された「ぎふ羽島駅前フェス2025」に、文化協会に所属する3団体が出演し、会場を盛り上げました。



ユリダンスセンター



美濃の国羽島太鼓



smash・dance

高羽島高校の文化活動は今



岐阜県立羽島高等学校（以下・羽島高校）の文化系部活動を取材しました。

同校では現在、科学部、放送部、文化創作部（書道・美術・茶華道）、吹奏楽部、ボランティアや地域活動に参加する「Sクラブ」の5つの部が活躍しています。

運動系のクラブのように勝敗が明確ではありませんが、発表会やコンクールなどで日々の活動の成果を披露しています。

私たちに身近な羽島高校の文化系の部はどんな活動をしているのでしょうか。活動の状況を2回に分けてご紹介いたします。

科学部



化祭前や研究発表前は、毎日活動しています。

日頃は、身近な実験や部全体で研究テーマを決定し、研究発表に向けた研究を行っています。

令和3年度「第20回A-I-Tサイエンス大賞」で優秀賞、令和5年度「第67回岐阜県児童生徒科学作品展」でも優秀賞を獲得しました。

高文連自然科学系部活動研究発表・交流会などへ積極的に参加し、プレゼンテーションやポスターセッションで発表することで、発信する能力を身につけています。

今後は、地域に関連したテーマについての研究なども検討していきます。



文化創作部（書道）



所属する部員数は13名。主な活動内容は、展覧会に

向けた個人作品の制作と書道パフォーマンスの練習です。個人作品の制作は、部員一人一人が展覧会での入賞や入選を目指し、練習を重ねています。書道パフォーマンスでは、大会への出場以外に校内や地域のイベントで披露しています。

「令和6年度岐阜県青少年美術展 青年部」で優秀賞、「第55回羽島市美術展 一般の部」で優秀賞及び秀作賞、「第4回全国高校書道パフォーマンスグランプリ 東海大会」では3位を獲得しました。

今後も、文字の完成度や全体の動きをそろえるなどのこ

放送部

所属する部員数は21名。

マスメディア系文化部として、気張らずのんびり続けられる部活をモットーに、週2回活動しています。

日頃は、発声練習やお昼の放送の企画を考えるのが主な活動で、先輩後輩関係なく楽しく活動しています。

学校文化祭や高校見学会等の学校行事では司会を務め、校外でも地域のイベントや放送講座に参加しています。部員の中には、放送コンテスト



への参加を目指す部員もいます。今後も、お昼の放送や様々なイベントで活躍できるように頑張っていきます。



だわりを大切に、文字の美しさを追求し、伝統的な日本の書道技術を学んでいきます。

賛助会員ご紹介

令和7年10月21日現在のもので、
(五十音順・敬称略)

新規の方も含め左記の方々からご賛助を頂きました。文化の向上のため、有意義に使わせて頂きます。今後ともご支援よろしくお願ひします。

(企業・団体)

(株)岩田鉄工所、(株)大垣共立銀行羽島支店、大島商事(株)、(株)カミノ、
(株)川瀬組、カワボウテキスチャード(株)、岐阜信用金庫羽島支店、
ぎふ農業協同組合、岐阜羽島バス・タクシー(株)、
嶋崎公認会計士事務所、(株)十六銀行羽島支店、(株)大一テクノ、
大同印刷(株)、(学)高砂学園、竹鼻祭山車保存会、(株)トーカイ、
田路特殊硝子研究所、トバナ産業(株)、(株)中日本住宅サービス、
西垣ポンプ製造(株)、日興製菓(株)、日東工業(株)、羽島顆粒工業(株)、
羽島商工会議所、(有)羽島寝装、羽島動物病院、
羽島ロータリークラブ、長谷虎紡績(株)、原商事(株)、
ファインテキスタイル(株)、福寿工業(株)、不二精工(株)、(株)文溪堂、
丸栄コンクリート工業(株)、(株)美濃商会、(株)森製作所、(株)森電気商会、
森白製菓(株)、(株)山田組

(個人)

飯田耕一郎、加藤 雅之、黒田 勝、小森 博昭、坂田田壽子、
田路 京子、橋本 圭史、長谷 和治、坂 秀巳、不破 洋

新規賛助会員募集のご案内

文化協会は、平成4年に発足し、現在19団体(会員数約750名)が加盟しています。
市民の文化意識が豊かになる事業を開催していきます。
皆様方には引き続きご支援頂きますとともに、新規賛助会員の募集も行っていますので、よろしくお願ひ申し上げます。
年会費(企業・団体) 一口一万円 (個人) 一口三千円

令和7・8年度 羽島市文化協会役員及び委員会紹介

名誉会長	松 井 聡 (市長)
顧問	藤 本 恵 司 (県議会議員)
	後 藤 國 弘 (市議会議長)
	小 森 博 昭 (自治委員会長)
	不 破 洋 (文化財審議会長)
	森 嘉 長 (教育長)
常任顧問	森 充 広 (前副会長)
	後 藤 博 美 (前会長)

会 長	森 正 智
副 会 長	堀 登 司 仁
会 計	豊 島 秀 龍
理 事	理事は下表のとおり
監 事	小 森 博 昭 ・ 高 橋 英 樹
委 員	委員は下表のとおり
事務局長	丸 山 靖 生

理 事

羽島市邦楽連盟 岩 田 千 春	smash・dance 坂 田 田 壽 子	羽島市音楽連盟 岡 田 茂	平方勢獅子保存会 高 橋 英 樹	劇団まさき 豊 島 秀 龍
羽島市詩吟協会 浅 井 廣 安	羽島市美術協会 小 畑 恭 子	竹鼻別院の藤を守る会 平 古 直 樹	羽島市視聴覚クラブ 田 中 正 彦	羽島水音吟社 松 永 祥 男
羽島子ども太鼓クラブ 田 路 京 子	羽島市華道連盟 橋 本 圭 史	美濃の国羽島太鼓打ち手の会 國 枝 篤 志	ユリダンスセンター 山 本 有 里 子	羽島市日本伝統芸能継承者育成の会 後 藤 隆 博
竹鼻祭山車保存会 小 森 博 昭	羽島市音楽芸術協会 和 田 真 由 美	羽島市文芸協会 石 原 敏 子	羽島市茶道連盟 炭 電 公 代	

委員会と委員

◎委員長 ○副委員長

総務委員会	事業委員会	広報委員会
◎平 古 直 樹 (竹鼻別院の藤を守る会)	◎岡 田 茂 (音楽連盟)	◎坂 田 田 壽 子 (smash・dance)
○國 枝 篤 志 (美濃の国羽島太鼓打ち手の会)	○炭 電 公 代 (茶道連盟)	○橋 本 圭 史 (華道連盟)
岩 田 千 春 (邦楽連盟)	和 田 真 由 美 (音楽芸術協会)	浅 井 廣 安 (詩吟協会)
小 畑 恭 子 (美術協会)	田 路 京 子 (子ども太鼓クラブ)	松 永 祥 男 (羽島水音吟社)
後 藤 隆 博 (日本伝統芸能継承者育成の会)	田 中 正 彦 (視聴覚クラブ)	山 本 有 里 子 (ユリダンスセンター)
山 内 友 美 (音楽連盟)	石 原 敏 子 (文芸協会)	加 藤 友 香 (音楽芸術協会)
渡 部 志 保 (美濃の国羽島太鼓打ち手の会)	高 田 幸 子 (邦楽連盟)	黒 田 美 枝 子 (視聴覚クラブ)
浅 野 和 可 (美術協会)	井 口 美 好 (詩吟協会)	山 方 洋 子 (羽島水音吟社)
高 橋 奈 巳 (平方勢獅子保存会)	六 鹿 政 子 (子ども太鼓クラブ)	緒 方 房 子 (文芸協会)
	節 田 裕 (竹鼻祭山車保存会)	鈴 木 英 治 (劇団まさき)
	坂 田 祥 子 (smash・dance)	渡 辺 楓 (ユリダンスセンター)
	田 中 園 子 (茶道連盟)	溝 口 清 子 (華道連盟)
	山 田 清 二 (日本伝統芸能継承者育成の会)	川 柳 雅 裕 (竹鼻別院の藤を守る会)